

# いっしょに考えましょう！若年性認知症の問題

～患者・家族が安心して暮らせる社会に～

問い合わせ先 本庁舎人権推進課 ☎ 0857-20-3143

「若年性認知症」に対する社会の理解や支援体制はまだまだ進んでおり、患者や家族は多くの苦悩を抱えて生活しています。そこで、ご自身も患者であり、若年性認知症問題にとりくむ会「クローバー」の代表である、**藤田和子**さんにお話を伺いました。

## 若年性認知症とは

認知症は、老化現象だと思っている人も多いですが、脳の病気によるもので、若くても発症します。64歳以下で発症した場合を「若年性認知症」といいます。症状として主に記憶障害がありますが、アルツハイマー型認知症や脳血管性認知症など、種類ごとに症状が異なり、また、人によっても現れ方は違ってきます。早期発見、早期治療することで、進行を遅らせることもできます。

私の場合は、看護師の経験から早期に受診し、信頼できる医師と出会い、初期の段階でアルツハイマー型認知症の治療ができましたが、若年性認知症の初期における診断や治療は、専門医が少なく難しい面があります。

## 患者を取り巻く現状

認知症というと、何も分からなくなる、何もできなくなる、家族や周りの人に大変な迷惑をかけるなど、人として失格のような受け止め方をしている人が多いのを感じます。そのような認知症に対する偏見や無理解が、差別や人権侵害という厳しい現実となって表れています。

特に、若年性認知症の場合には、個人差はありますが、早期発見できても失職による経済的不安や子どもの養育、地域との関わり、福祉サービスが高齢者向けで利用しにくいなど、さまざまな問題が生じています。近年、医療や治療薬の開発が随分と進歩していますが、性認知症に対する医療現場の理解不足や専門医の不足により、十分な治療が受けられない現状もあります。

患者本人は、周囲が気づく以前から、自分の記憶に不安や戸惑いを抱え、疲労や苦痛を体験しています。しかし、隠したいと思って受診をためらったり、家族や周囲に相談できないことも多く、また、若いことで家族も認知症とは考えず、その結果、早期発見、早期治療が遅れてしまうこともあります。

## 安心して暮らせる社会

早期発見、早期治療と同様に、大事なことの一つに、支援のあり方があります。これまでの支援は、家族など介護する側の立場で考えられていましたが、本人と家族、両方の声を活かした支援を考えることが大切です。例えば、治療をしながら仕事が続けられること、初期でも利用できる医療制度や福祉サービスなどの支援制度、相談窓口など、本人の視点に立ったさまざまな場での支援が必要です。

認知症になることで、生活のさまざまな場面でやりにくさを感じるようになります。が、全てできないのではありません。本人は今までどおり、いろいろな思いを持っていきます。認知症だからと言って避けたり、排除したりするのはなく、病気として理解してください。そして、医療・福祉・地域支援の連携を図り、認知症の患者と家族を孤立させず、住み慣れた地域で安心して暮らしていける社会になってほしいと思います。

## いっしょに考えてみませんか？

若年性認知症問題にとりくむ会「クローバー」

患者本人の尊厳が大切にされる社会や、早期診断の確立などを求めて活動しています。患者本人や家族はもちろん、若年性認知症に関心のある人、ともに語り、ともに考えてみませんか？みなさんからのご連絡をお待ちしています！



設立総会の様子

連絡先 ☎ 080-1939-6372 (受付 17:00～21:00)  
 ✉ clover1126tottori@yahoo.co.jp

緊急

火災 ☎119  
救急 ☎119  
事件・事故 ☎110

※当月分と、翌月の7日までの情報を掲載しています。

※やむを得ず当番を変更する場合がありますので、当日の新聞などでご確認ください。

病院  
10月

休日急患歯科診療所

とき 日曜・祝休日 10:00～16:00  
ところ 東部歯科医師会（富安二丁目 歯科技工専門学校内）  
☎ 0857-23-3197

休日当番薬局

たんぼぼ薬局・常田薬局・いなば調剤薬局の場店 8:30～17:30  
ひまわり薬局 8:30～17:00 フジモト薬局 9:00～20:00  
その他の薬局 9:00～17:00

10月			
2日(日)	常田薬局	西町二丁目102-1	0857-22-4792
	鳥取県薬剤師会休日夜間薬局	富安一丁目58-1	0857-50-1583
9日(日)	たんぼぼ薬局	西町一丁目211	0857-37-1920
	鳥取県薬剤師会休日夜間薬局	富安一丁目58-1	0857-50-1583
10日(祝)	ひまわり薬局	末広温泉町574	0857-21-9691
	よつば薬局	里仁53-7	0857-30-3300
	鳥取県薬剤師会休日夜間薬局	富安一丁目58-1	0857-50-1583
16日(日)	常田薬局	西町二丁目102-1	0857-22-4792
	鳥取県薬剤師会休日夜間薬局	富安一丁目58-1	0857-50-1583
	いなば調剤薬局の場店	的場二丁目71	0857-51-7667
23日(日)	たんぼぼ薬局	西町一丁目211	0857-37-1920
	鳥取県薬剤師会休日夜間薬局	富安一丁目58-1	0857-50-1583
30日(日)	常田薬局	西町二丁目102-1	0857-22-4792
	鳥取県薬剤師会休日夜間薬局	富安一丁目58-1	0857-50-1583
11月(7日まで)			
3日(祝)	ひまわり薬局	末広温泉町574	0857-21-9691
	常田薬局	西町二丁目102-1	0857-22-4792
	鳥取県薬剤師会休日夜間薬局	富安一丁目58-1	0857-50-1583
6日(日)	たんぼぼ薬局	西町一丁目211	0857-37-1920
	鳥取県薬剤師会休日夜間薬局	富安一丁目58-1	0857-50-1583

夜間・休日急患診療所

※内科、小児科の2診体制で診療を行います。ただし小児科は水曜日は休診、日曜日は月1～2回診療。

とき 月～土曜日 19:00～22:00  
日曜・祝休日 9:00～17:00  
日曜・祝休日 19:00～22:00  
ところ 急患診療所（富安一丁目東部医師会館隣）  
問い合わせ先 東部医師会 ☎ 0857-22-2782

休日救急当番病院

8:30～翌日8:30

10月		
2日(日)	赤十字病院	0857-24-8111
8日(土)	市立病院	0857-37-1522
9日(日)	中央病院	0857-26-2271
10日(祝)	生協病院	0857-24-7251
16日(日)	赤十字病院	0857-24-8111
23日(日)	市立病院	0857-37-1522
30日(日)	中央病院	0857-26-2271
11月(7日まで)		
3日(祝)	生協病院	0857-24-7251
6日(日)	市立病院	0857-37-1522

夜間小児救急当番病院

日・月・火・木・金・土・祝休日 19:00～22:00  
水 18:30～翌日8:30

日曜日	急患診療所（東部医師会館隣）	0857-22-2782
月曜日	急患診療所（東部医師会館隣）	0857-22-2782
火曜日	急患診療所（東部医師会館隣）	0857-22-2782
水曜日	生協病院	0857-24-7251
木曜日	急患診療所（東部医師会館隣）	0857-22-2782
金曜日	急患診療所（東部医師会館隣）	0857-22-2782
土曜日	急患診療所（東部医師会館隣）	0857-22-2782

休日小児救急当番病院

赤十字病院・生協病院 8:30～17:00  
急患診療所 9:00～17:00

10月		
2日(日)	赤十字病院	0857-24-8111
9日(日)	急患診療所（東部医師会館隣）	0857-22-2782
10日(祝)	急患診療所（東部医師会館隣）	0857-22-2782
16日(日)	赤十字病院	0857-24-8111
23日(日)	急患診療所（東部医師会館隣）	0857-22-2782
30日(日)	急患診療所（東部医師会館隣）	0857-22-2782
11月(7日まで)		
3日(祝)	生協病院	0857-24-7251
6日(日)	急患診療所（東部医師会館隣）	0857-22-2782

毎月22日は「にこにこデー」です  
あいさつであつたかふれあいまちづくり

10月の活動も、22日に市内で行います。  
※あいさつ運動や心の健康劇などの実施については下記問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先 中央保健センター  
☎ 0857-20-3194



「夜間・休日救急診療」情報は、携帯電話からでもご覧いただけます。  
<http://www.city.tottori.lg.jp/mobile/>



携帯電話カメラのバーコードリーダーで読み込むと市役所携帯サイトにリンクされます。  
トップメニュー→ジャンルから検索→2.夜間・休日救急診療のあと、ご希望の連絡先を選択してください。